

阿波市こども計画

令和7年度～令和11年度



令和7年3月

阿波市

はじめに

近年、我が国では、少子化や核家族化の進行、地域コミュニティの希薄化など、こどもとその家庭や地域を取り巻く環境が大きく変化しており、社会全体でこどもの育ちを支え合っていくことが求められています。

本市では、令和4年3月に「阿波っ子条例」を制定し、「子育てするなら阿波市」を合言葉に、市、保護者、地域住民、関係機関等の役割や責務を明確にし相互に連携することにより、阿波市全体でさらなる子育て支援の推進に取り組んでまいりました。

このたび、第2期阿波市子ども・子育て支援事業計画の計画期間が終了することから、改めて阿波っ子条例に掲げる理念に立ち返りながら、これまでの取組の成果と課題を踏まえ、第3期阿波市子ども・子育て支援事業計画を包含した「阿波市こども計画」を策定いたしました。

第1期計画から掲げてきました「阿波っ子が 元気いっぱい 笑顔でそだつ まちづくり」の基本理念を継承し、「こどもが安心安全に笑顔で生きること」「こどもが遊び、学び、元気いっぱい生きること」「こどもが夢に向かって、持っている力を発揮できること」「こどもがあらゆる場で、自分の意見を言えること」の4つの基本目標を軸に、次世代の担い手であるこどもや若者が、いつまでも住み続けたいくなるまち、住み続けられるまちとなるよう、この計画に基づく様々な施策に取り組んでまいります。

阿波市にとりましても、未来をつくるこどもたちは、ひとりひとりが本市の宝であり、かけがえのない存在です。私たちは、こどもたちが家族や友人、地域の深い愛情に包まれて育ち、夢をかなえ、社会の一員として、将来に向かって羽ばたいてほしいと願っています。

結びに、本計画の策定にあたり、ご尽力を賜りました「阿波市子ども・子育て会議」の委員の皆様、またニーズ調査等にご協力をいただきました市民の皆様をはじめ、関係各位に心から感謝申し上げますとともに、本計画の推進に引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年3月

阿波市長 町田 寿人

目 次

第1章 計画について	1
1 計画策定の趣旨と背景	2
2 計画の法的根拠と位置づけ	3
3 計画の期間	3
4 阿波っ子条例	4
第2章 こども・子育てを取り巻く現状	9
1 統計からみる本市の状況	10
2 「阿波市こども計画」に関するニーズ調査結果からみえる現状	16
3 調査結果(保護者調査)	18
4 調査結果(小学5～6年生、中学2年生、若者世代調査)	24
第3章 計画の基本的な考え方	31
1 計画の基本理念	32
2 計画の基本的な視点	32
3 計画の基本目標	33
4 施策の体系図	34
5 評価指標	35
第4章 こども・子育て支援施策の展開	37
基本目標1 こどもが安心安全に笑顔で生きること	38
基本目標2 こどもが遊び、学び、元気いっぱい生きること	48
基本目標3 こどもが夢に向かって、持っている力を発揮できること	53
基本目標4 こどもがあらゆる場で、自分の意見を言えること	63
第5章 子ども・子育て支援事業計画	65
1 教育・保育提供区域の設定	66
2 人口推計	66
3 教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと提供体制	67
第6章 計画の推進体制	77
1 計画の推進に向けて	78
2 計画の評価・確認等	78
参考資料	79



【イラストについて】

表紙のイラストは、「子育てするなら阿波市」
キャッチフレーズスタンプコンテスト最優秀賞
受賞作品です。